

## 春の訪れを告げるアンバ様 — 板荷のアンバ様 —



板荷のアンバ様は、大杉神社に古くから伝わる悪病よけと家内安全祈願のお祭りです。今年も3月6日、7日の2日間にかけて行われました。

おみこしや伝統衣装に身を包んだ猿田彦、大天狗、小天狗、囃子方や世話人など約70人の一行が、色鮮やかな旗を掲げて、板荷地区の家々を練り歩きました。

大天狗と小天狗が家の中に駆け足で飛び込み、「アンバ大杉大明神、悪魔をはらってヨイのヨイのヨイ」とおはらいをしました。

年に一度のお祭りが、自然豊かな山里に活気とにぎわいをもたらします。

## 地域活動の拠点リニューアル — 北押原コミュニティセンター竣工式 —



北押原コミュニティーセンターの建て替え工事が完了し、3月14日に竣工式典が盛大に行われました。地域のみなさんが見守る中、テープカットが行われると会場は大きな拍手に包まれました。

式典の後には、国の選択無形民俗文化財の奈佐原文楽が公演され、オープンに花を添えました。

また、センター内にある多目的ホールを拠点に活動する北押原地区の総合型スポーツクラブ「生子の里スポーツクラブ スマイル」も発足し、地域活動の拠点として、地域のみなさんに愛される施設となることが期待されています。





## 議場に広がる爽やかな音色♪ － 議場コンサート －

3月10日、鹿沼市議会文化・スポーツ・芸術振興議員連盟主催による、箏のミニコンサートが議場で開催されました。

この催しは、市民に親しまれ、開かれた議会を目指し行っているもので、今回が4回目の企画。本会議開会前の約20分間、箏奏者の吉沢佳世さん、小野裕子さん、堀籠保美さんの3人が、13弦箏と17弦箏を使い、「瀬戸の花嫁」「未来花」「朧月夜」の3曲を演奏しました。

箏の心地よい音色に酔いしれました



## 古代の遺跡にロマンを！

### － 竜地遺跡発掘調査現地説明会 －

発掘調査の現地説明会が3月13日に行われました。場所は、上殿町のクリーンセンター事務所の南側です。

古墳時代から平安時代にかけての、住居跡や土器・鉄製品などの生活道具を見学した参加者は、熱心に質問していました。

私たちの祖先が残してくれた貴重な財産を振り返った早春の一日でした。

竪穴住居跡の説明に聞き入る見学者



## 放課後大好き、学童大好き

### － 学童保育「スマイルクラブ」の保育館がオープン －

学童保育「スマイルクラブ」の新しい施設が3月17日に楡木町にオープンしました。

小学校の授業が終わると、スマイルクラブには南押原地区の小学校から元気な子どもたちが集まり始めます。子どもたちは部屋に駆け込み、ランドセルから宿題を取り出します。そして先を争うかのようにプリントの空白を埋めると、すぐに外に飛び出して、春の香りが漂い始めた庭で、心行くまで遊んでいました。

クラブの名前どおり“スマイル”いっぱいの子どもたち